

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2012-04-05

APM news 058

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2012年4月号 vol.135

「第1回東京装画賞 2012」作品募集!

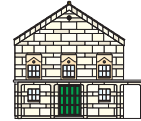
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 118

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上稲小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



図書設計家協会は「第1回東京装画賞 2012」の作品募集を行った。東京装画賞の始まりは、電子ブックの登場した今だからこそ、装画の力、装丁の美を見直し、再認識しなければならないという考えからだ。上質な文字・上質なイラストレーションは消え去るものではなく、ビジュアルコミュニケーションの基本だ。「東京装画賞」を発信することは装画装丁の価値の高さを問いただし、日本図書設計家協会が誇りを持っておこなうべき社会への提案だと考える。そこに生きている人々に感動を与える装画と装丁の創作の場を提供することである。ポスターのデザインアイデアは、装画家が本文のコンテンツのイメージを象徴化し、そのメッセージを発信する制作プロセスをビジュアル化した。



(上)「東京装画賞 記者発表受付」/新橋第一ホテルにて
(下)「東京装画賞 記者発表」/秋山孝(左)、宮川和夫(右)

[Title] ----- 「第1回東京装画賞 2012」作品募集!
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] --- Offset printing
[Date] ----- 2012
[Client] ----- 日本図書設計家協会
[Category] --- 文化
[Idea] ----- 装画家が本文のコンテンツのイメージを象徴化し、そのメッセージを発信する制作プロセスをビジュアル化した。



秋山孝ポスター美術館長岡

4月21日(土)より、「ノー・モア・フクシマ」展が始まります。
初日開館時間:午後3:00の美術館大学より始まります。
Tel, Fax : 0258-39-1233 E-mail : info@apm-nagaoka.com

予告